

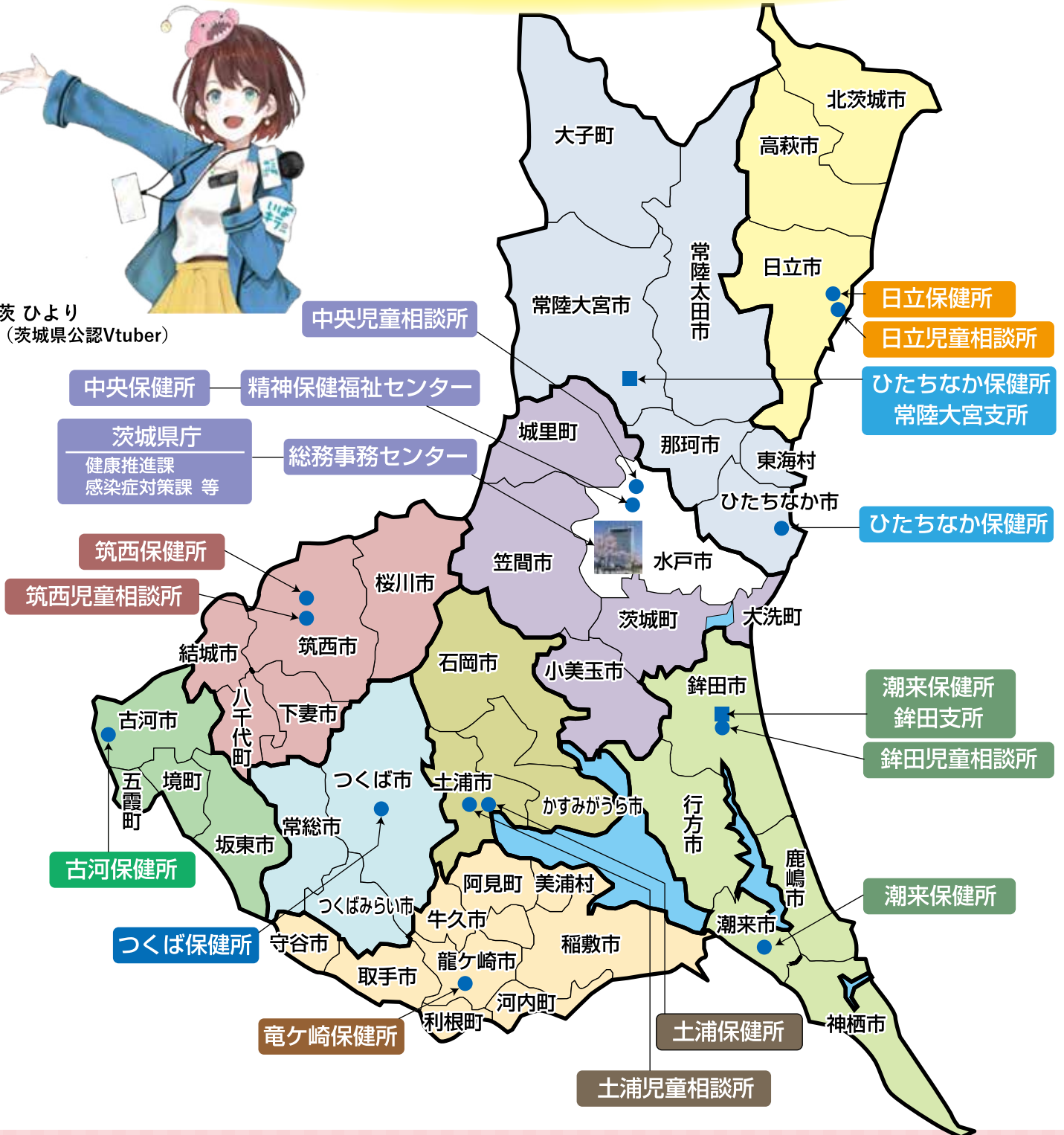
◎ **あなたが創る 未来の茨城**

茨城県職員 保健師業務案内

保健師はこのようなところで働いています



茨ひより
(茨城県公認Vtuber)



茨城県保健師の教育・研修体系

行政職員としての事務処理能力、保健師としての専門的な能力両方を伸ばせる教育体系があります。先輩職員が1年間、行政職員として保健師として、新規採用職員が少しでも早く職場や仕事に慣れるようサポートしています。また、茨城県保健師人材育成指針に基づき、保健師として身につけたい能力の指標「キャリアラダー」を活用して、保健師一人一人のキャリアアップをすすめています。

※キャリアラダー：はしごを順々に登るようにキャリアアップできるようにした能力開発のシステム

<茨城県の保健師がめざす保健師像>

- ◎生活者の視点に立ち予防を重視した支援ができる保健師
- ◎地域の健康課題を住民と共に解決できる保健師
- ◎日頃の実践を大切に、自ら考えて行動する保健師



OJT (On-The-Job Training)	保健師連絡会、勉強会、事例検討 など				
キャリアラダー レベル別研修	新任期	中堅期		管理期	
	レベル1-1 研修 レベル1-2 研修	レベル2 研修	レベル3 研修	レベル4 研修	レベル5 研修 (統括保健師会議)
業務別研修	業務所管課研修（制度・スキル・知識など取得のための県内外での研修） 結核研修・エイズ対策研修・感染症研修・難病研修・精神保健福祉研修・母子保健研修など				
派遣研修	厚生労働省等主催の研修、国立保健医療科学院などへの派遣				
自己啓発	学会や研究発表、保健師としての姿勢・知識・スキルを高めるための自己研鑽				
県職員研修	新規採用職員研修、主事・技師研修、中堅層向け研修、管理者層向け研修 など				

給与・待遇・福利厚生等 (2024.4.1 現在)

- 給与** 初任給 月額 246,768 円 (大学卒業後、ただちに採用された場合)
※ 学校卒業後一定の経験がある人には、一定の額が加算されることがあります。
※ この他、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当及び期末・勤労手当等が支給されます。
- 勤務時間** 勤務時間は、月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時15分 (原則) (休憩時間60分含む)
※ 仕事の生産性の向上とワーク・ライフ・バランスの推進のため、時差出勤制度、テレワーク (在宅勤務、サテライトオフィス)、休憩時間の選択制などがあります。
- 休暇制度** 年次休暇 (有給) は、1年につき20日 (4月採用の場合、採用年のみ15日/年)
※ その他特別休暇として、夏季休暇 (5日)、結婚休暇、産前産後休暇、育児休業、育児時間休暇、育児部分休業などがあります。
- 昇任** 最初は技師として採用され、その後は、勤務成績に基づき、選考により上位の職に昇任します。



- 福利厚生** 県庁内保育所：職員が仕事と子育てを両立できる働きやすい環境づくりを推進するため、県庁内に「ひより保育園」があります。

家庭訪問



難病、精神、結核など、家庭や病院等に向いて支援を行います。様々な関係機関と連携し、住民の健康と生活を守ります。

結核DOTS



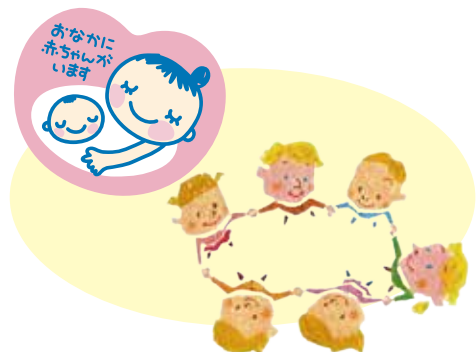
服薬を直接確認し、治療中断や飲み忘れによる薬が効かない結核菌の耐性化を防ぎ、確実に治療を支援します。

感染症予防・拡大防止



研修会、施設等巡回指導、HIV等性感染症検査、感染症の集団発生対応等により感染症予防・感染拡大防止を図ります。

母子保健支援活動



市町村等と要支援妊産婦への対応、母子保健に関する連絡会議や研修会の開催、虐待対応を行います。

政策立案 健康危機管理 健康支援

啓発活動・健康教育



地域のニーズに応じて、健康づくり、精神、難病、感染症などの啓発活動や出前講座、研修などを行います。

精神障害者への地域支援



精神障害の方が、地域で自分らしく生活できるよう、関係機関と連携して支援します。



保健所の統括保健師からのメッセージ 土浦保健所 保健指導課長

「茨城県保健師業務案内」を読んでくださり、ありがとうございます。現在、茨城県職員として働く保健師の仲間は 110 人余りで、保健所をはじめ様々な職場で活躍しています。

コロナ禍を振り返り、日頃の保健師活動の課題を整理し、日々取り組んでいます。

また、災害時にも保健師の活動が求められています。

保健師を志している皆さん、県民の健康を守るため、一緒に働きましょう！

育児休暇から復帰した先輩 ひたちなか保健所 保健師



私は 2 人の子どもを育てながら勤務しています。育児休業から復帰する時は、子育てと仕事と両立できるのか、と不安なこともありました。現在は、育児時間休業を取得し、保育園の送迎ができ、とても働きやすい環境です。

また、同僚や先輩方に子育ての相談をすることでいいリフレッシュにもなっています。

皆さんと一緒に働けるのを楽しみにお待ちしております。♪

県の保健師は配置換えがあります。

年 1 回、勤務についての希望調査があり、これを参考に 3～5 年を目安に配置換えが行われます。

～ある保健師の入庁からこれまでを紹介します～

大学卒業：大学病院で看護師勤務（2 年間勤務）

その後：茨城県入庁、ひたちなか保健所配属

1 年目：・母子保健業務を担当

先輩保健師から保健師の基礎を学びました。

4 年目：つくば保健所へ異動

・結核、感染症を担当

水害対応で避難所支援を経験しました。

・第 1 子、第 2 子の育児休暇を継続して

保育園送迎のため時短勤務を利用しました。

10 年目：日立保健所へ異動

・母子保健を担当

・第 3 子の育児休暇を 1 年 2 か月取得

職員一丸となってコロナウイルス感染症に対応しました。

13 年目～：日立児童相談所勤務

・子どもの安心安全のため、保健師の専門的能力を活かし虐待対応しています。

😊 茨城県保健師のおすすめポイント 😊

- * カッコいいと思える先輩保健師や仲間がいます。
- * 配置換えがあるので、様々な地域の特性から保健活動を考えることができ楽しいです！

政策・立案



県全体の健康課題の把握や分析、それを解決するための政策の検討やシステムづくり、事業の予算確保等を行います。

感染症対策



COVID19、新型インフルエンザなど、感染症発生危機に備えていつでも対応できるように、関係機関と日頃から訓練を行います。

専門相談



本人・家族等からの、HIV、精神保健、難病など専門的な相談に対応します。

保健医療計画・地域医療構想



地域の保健・医療・福祉体制の将来構想や整備計画について、県組織だけではなく、市町村や医師会、その他関係機関も含めた策定に参画します。

災害対応



地震、水害などの災害時に対応します。危機管理として、平常時に訓練や研修を行います。

事例検討・地域連携



関係機関と事例検討を行い、住民を支援します。地域の医療・介護の課題やネットワークをつくるための会議などを行い、地域連携を図ります。

先輩保健師からのメッセージ

採用1年目の先輩 潮来保健所 保健師



私は結核対策を担当しています。患者様の結核の治療完遂のために家庭訪問を通してDOTS（直接服薬確認療法）など、患者家族や他職種、関係機関と連携しながら支援をしています。

また、啓発活動や研修会の開催など、保健師として様々な経験をし、やりがいを感じています。迷うこともありますが、先輩方にサポートしていただきながら楽しく仕事をしています。同期職員との交流もあり、助け合いながら充実した日々を送っています。

皆さまと一緒に働けることを楽しみにしています。

社会人採用1年目の先輩 中央保健所 保健師



私は市町村保健師のほか、産業保健や病院勤務などの経験があります。新たに保健所では感染症対応を経験し、戸惑いはありましたが、手厚いサポートを受けて業務を進めることができています。

自分の保健師キャリアに合わせた研修を受け、スキルを再確認したり、新たに構築したりとレベルアップが狙えます。やりがいのある業務に毎日が充実しています。経験はすべて活かせるので社会人の皆様、ぜひ一緒に働きましょう。

フレッシュマントレーナーの先輩 つくば保健所 保健師 写真左側 (採用1年目保健師と2ショット)



茨城県は新規採用保健師に先輩保健師が支援するフレッシュマントレーナー制度があります。はじめは戸惑うことも多いとは思いますが、サポートを受けながら、少しずつ経験を積んで、学ぶことができます。

私は、今年度初めてフレッシュマントレーナーとして、一緒に家庭訪問や施設指導、研修会の講師、マニュアル作成などに取り組みました。私自身も学ぶことが多く、共に成長を感じています。

茨城県の保健師として、一緒にがんばりましょう。

3年目の先輩 総務事務センター 保健師



私の最初の配属は、保健所でした。現在は、2か所目の所属で職員の健康管理を担当しています。主な業務内容は、職員の身体面・精神面の健康をサポートする保健事業の企画と実施です。県職員の皆さんが健康で長く働き続けられることを目指して業務に携わっています。

先輩方のサポートをいただきながら、新しい業務を経験し、充実した毎日を送っています。様々な業務に携わり、経験を積んでいけることにやりがいを感じています。

みなさんと一緒に働けることを楽しみにしています。